

【福島市】

会 議 名	平成30年6月21日定例記者会見
日 時	平成30年6月21日（木） 午後10時～10時49分
場 所	庁議室

発言者	内 容
広報課長	<p><b>開会</b></p> <p>それでは定刻になりましたので、ただいまから定例記者会見を始めます。本日は市からの発表事項が3件です。その他の報告事項が1件、幹事社質問が1件となっております。それでは、市からの発表事項について、一括して市長からご説明申し上げます。</p>
市 長	<p>おはようございます。</p> <p>記者発表の前に、まず今般の大阪地震に関して申し上げます。亡くなられた方々に対しまして、謹んで哀悼の意を表しますと共に、被害にあわれた方々に心からお見舞いを申し上げます。本市は、東日本大震災に際しまして、全国からあたたかいご支援をいただきました。支援要請があれば、本市としてできるだけの支援はやってまいりたいと思っております。被災地におきまして、1日も早く、平穏な日常が戻りますことを祈念いたしております。まず、大阪地震に関しては以上でございます。</p> <p><b>市からの発表事項</b></p> <p><b>ペーパーレス庁議に続け！紙・ごみ削減マイナス10 ～福島市役所ペーパーレス大作戦～</b></p> <p>続いて発表事項の1番目に入ります。こちらです。</p> <p>紙・ごみ削減マイナス10、福島市役所ペーパーレス大作戦、ということでもあります。</p> <p>福島市役所ではこの1月にペーパーレス庁議をスタートし、徐々に取り組みが広がってきました。</p> <p>現状では、こちらは環境部ですが、各部の部課長会が全てペーパーレス化されておりますし、庁内広報もペーパーレスという形で今行われています。こうした取り組みは徐々に定着してきていますが、これをさらに全庁に広げて、取り組みの実践を通じて、コストの削減や業務の効率化、ひいては、こうやって日常を打破することで意識改革につながると私は思っています。</p> <p>ペーパーレス大作戦の目標値は、前年度比10%の削減ということにします。当面、これから6月～12月までの7カ月間を、こ</p>

の取り組みの期間とします。具体的な使用量、ごみの排出量はこの通りですが、これだけ削減すれば年間に換算しますと、約700万円のコスト削減になります。ちなみにこの10%の削減というのがどういう数字かという、皆さん滋賀県というイメージを持っておられるでしょうか。琵琶湖を抱えて、全国的な環境先進県ではないかと私は思っているのですが、新聞報道によると、滋賀県が平成21年度から27年度までの6年間でいろいろ取り組みをやっておられたようですが、実は3割紙が増えていたらしいんですね。やはり便利になると、それなりに資料も作ってしまって、紙が減らないというのが現状のようです。それに対して本市はこれから10%削減を目指す、とかなり高いハードルを作って取り組みを進めようということにしています。

これをやるには、やはり一人一人が意識を持つことが大事です。そこで、一人一人に目標を意識してもらいたい、ということで掲示しました。一人1日に7枚のコピーという紙を削減することで、全体の目標が達成できます。計算はこの通りです。

一人1日7枚を削減していけば、年間では2,140,000枚、ごみに換算しますと8,560キログラム、8.5トンに相当します。こういった部分を私どもとして取り組みを進めてまいります。

そうした取り組みを進める上で、常にペーパーレスを意識しようということで、職員が使っているパソコンあるいはタブレット、これにペーパーレス大作戦のバナーを作成しまして、このようにパソコンをあければ必ず出てくるということで、意識せざるを得ないという取り組みで、職員全体で取り組んでいます。これは環境部の取り組みですが、こうした取り組みを進めていきたいと思っています。

環境部が先行して今取り組んでおりまして、私や副市長への説明も、こういった形で、今日は私もタブレットを持ってきましたが、タブレットでやっています。

ペーパーレス大作戦に関しては以上です。

**県内初！ 自治体と財務事務所が包括連携協定を締結します**

続きまして2点目は、財務事務所と福島市とで包括連携協定を締結します。

福島市としては、国の出先機関との包括連携協定は初めてです。し、福島財務事務所においても、県内での包括連携協定は初めてとなりますが、このたび包括連携協定を結ばさせていただきます。財務事務所においても、仕事として、金融財政の幅広い仕事を担っておられますが、いわゆる地域貢献というのも重要な仕事と位

置付けられておりまして、このたび私どもと合意が成立して、来週の月曜日6月25日に締結式を行います。具体的な内容はどうかという、資料の4をご覧いただきたいと思います。まず一つは地域活性化の推進に関する事項でして、財務事務所の持っている、金融機関や国の関係機関とのネットワークを活用しまして、企業誘致やまちづくりの支援などのために、例えば市と金融機関などとの協議の場の設置とか、国の省庁への橋渡しをしていただく、というのがまず1点であります。

それから2点目は、大規模災害時における職員の派遣とか、未利用の国有地などを我々の災害対策のために活用させていただけるという内容です。

それから3点目には、金融、財政投融资、及び国有財産に関する事項ということで、これらの事項に関して、国や関係機関への橋渡しや、コンサルティングなどを応援していただきます。

それから4番目、住民サービスの向上に関する事項ということで、小中学校でいわゆる財政や金融のことを子どもたちに教えていただく、わかりやすくお話いただくとか、あるいはお年寄り向けに、金融犯罪、いわゆるオレオレ詐欺の防止とか、そういったことに関しても講座を開いていただく、というような内容です。その他、地域活性化及び住民生活の向上に向けて必要と認められる事項を、協定の内容としております。

現時点では、具体的にこれをやる、というのまでは決まっておりませんが、今後具体的に協議を進めて、とりわけ重点として考えられるのは、2番の大規模災害時における支援に関する事項とか、あるいは4番の住民サービスの向上に関する事項などは、できるだけ早く具体化していきたいと考えています。

### **納税の口座振替利用を推進**

#### **～7月を市税等口座振替推進強調月間として取り組みます～**

続いて3点目は、納税の口座振替利用の推進に関してです。納税者の口座振替の利用率が年々減少傾向にあります。3をご覧いただきたいのですが、福島市における市税等の合計で申し上げますと、27年が33.33%、28年が33.12%、そして29年は32.94%という形で、徐々に下がってきております。こうした状況を踏まえて、7月を市税等口座振替推進強調月間として取り組みまして、口座振替の利用促進を図っていきます。

市税を納入していただけるかどうか、というのは、多様なサービスの提供にかかわってくる場合があります。うっかり納付を忘れてしまうと、サービスが得られないとか、証明を発行できないとか、こういうことにもなりかねませんので、そういったうっかりミスをなくすためにも、口座振替というのは、市民の皆さまにと

	<p>っても便利だと思えますし、当然我々にとってみると、手間・コストが省けますので、そういった面でも有効です。今後、この7月を強調月間として取り組んでまいります。</p> <p>ちなみに、東北各都市の口座振替の実施率は下のグラフにあるとおりでして、本市はちょうど真ん中くらいでしょうか。こういう状況ですが、やはりいいに越したことはないので、目標を35%として取り組んで参りたいと考えております。ちなみに、市税の収納率、これは今全体でいうと若干伸びておりますが、一方で国民健康保険税の方は落ち気味です。ではどうやって進めていくかという点を申し上げますと、4番に書いてある通り、いわゆる、③、④、⑤といった様々な広報。できるだけ利用者の目につくところで広報をやっていきますが、それだけではなくて、①にあるように、こちらからも市内の企業を訪問して口座振替の推進をお願いするとか、あるいは、マイナンバーで行いましたが、5人以上希望者がいる企業・団体を訪問して、そして出張手続きを実施するとか、こうやって我々も出て行って、口座振替の推進に努めて参りたいと考えております。</p> <p><b>その他の報告事項</b></p> <p><b>2日間限定！購入額日本一の食材を使った特別メニューを提供～市役所食堂・福島市『日本一』の食～</b></p> <p>発表事項は以上ですが、最後にご案内をさせていただきます。既に皆様方に発表させていただいておりますとおり、今日、9階の食堂で、購入額日本一を記念した特別メニューを、今日・明日と提供します。福島市は、総務省の家計調査で、1世帯あたりの消費量が、卵、納豆、豚肉、それからモモなどもそうですが、こういったものが全国で1位になりました。これを記念して、今日は、卵、納豆、豚肉を使った、「日本一」福島絆定食と、納豆カレー、それから絆冷麺を出しますし、併せて、血管年齢測定ブースを設置して、血管の健康年齢がわかる取り組みを進めます。皆様方には試食を用意しておりますので、ちょっとつまみに来ていただければと思います。私も11時45分にあがって行って、職員と一緒に昼食を取る予定です。私からは以上です。</p> <p><b>質疑応答</b></p> <p>広報課長 それでは、ただいまの発表事項の件について、質疑応答に移ります。ご質問がありましたら、挙手・指名の後、社名とお名前をおっしゃっていただき、ご発言をお願いします。</p> <p>河北 ペーパーレス大作戦について、確認ですが、各部課長会ではペーパーレス化されているとありますが、これは環境部にとどまら</p>
--	---

【福島市】

	ず、他の部でも実施されているものですか。
市長	はい、そうです。
河北	環境部での先行取組というのは、市長・副市長への説明について、現状では環境部のみがペーパーレス化しているということですか。
市長	中には、たまに教育委員会が、今日はペーパーレスで、なんて来る場合もありますし、それはそれぞれの部署の課長の心がけとか、そういったもので結構来たりしています。
河北	前年度比10%削減の目標ですが、前年度のごみの排出量はどれほどだったのでしょうか。
市長	前年度は、枚数で言うと、3千6百万枚余ですね。
河北	これは、6～12月の使用量ということですか。
市長	いえ、これは1年間のものです。 重さにすると、46万6千キログラムです。
河北	では、前年度1年間に使った量の10%を、6～12月の7カ月で削減するということですか。
市長	前年の6～12月の10%ということですか。
河北	比較対象として、6～12月の7カ月間の使用量はどれほどですか。
環境課	前年度の12カ月分を7カ月分にしまして、その7カ月分の10%を削減するという目標です。
河北	ちょっと後で詳細を確認させてください。
市長	10%が210万枚なので、この7カ月間でいうと、2100万枚というのが大まかな数字になりますね。すみませんが後で確認してください。
河北	紙を大量に使うのは、議会への説明とか、我々マスコミに対する投げ込みとかも紙を使うと思うのですが、この使用量というのは

【福島市】

	それも含んでいるものですか。
市長	含んでいます。
河北	内部の会議などで削減するということでしたが、議会への説明だとか、投げ込みだとかに手を付けるお考えはないでしょうか。
市長	そこは議会との話になってしまうので。
環境課	議案書は入っておりません。なお、ゴミの排出については、市役所から出るゴミ全てなので、議案書が市役所からゴミとして出されればカウントされます。
市長	ある意味、メディアの皆様への情報提供は非常に多くなっている ので、そういった面でも排出量は増えているかもしれません。
河北	実際今ここにも紙があるので・・・。
市長	そうですね。せめて両面にしたらよかったですね。片面ではなく て。
朝日	50%削減になりますからね。
市長	そうですね。
河北	以上です。ありがとうございました。
市長	ご協力よろしく申し上げます。
時事通信	ペーパーレスについてですが、以前庁議についてはPDFで共有 しているということでしたが、今回やるにあたって書き込む機能 であったり、マーカーで線を引くなどの機能は備わっています か。
市長	PDF自体にはありますが、なかなかみんなそこまでは使いこな せないのが実態ではないでしょうか、PDFについては。なかなか か時間もかかるものですから。 ちょっとメモを取る場合などには、私もやっていますが、わざわざ そのために紙を置くのではなく、メモ帳などを幹部職員も使っ てメモを取ったりしています。

【福島市】

時事	ペーパーレスのバナーについては、全職員のデスクトップをこれにするということですか。
市長	今は環境部だけです。
環境課	今は環境部だけですが、そのメッセージは、6月19日掲載となっているとおりに、全職員にタブレットを経由して見られる形にしています。このPRをしながら、このバナーを配っていて、各職員が自ら貼れば表示されます。
市長	強制的ではなくて、配るからやってください、ということですね。
河北	追加で伺いたいのですが、公文書の管理が問題になっていますが、ペーパーレスになった際に、内部の政策の決定過程はペーパーレスになった時にはどういう風に保管していくのでしょうか。
市長	基本的にいわゆる公文書といわれるものと、メモとか協議資料とか色々あると思います。当然保存にかかるものは、こういう記者発表資料とかはなってますが、途中の説明段階は、必ずしも保存の対象でない場合もかなりあります。保存対象は保存対象として、電子媒体での保存の仕組みをそこまで整理しておりませんので、最終決裁とかの保存対象のものは紙で保存することになると思います。
河北	その間のやり取りなどは残らなくなってしまうのでしょうか。
市長	それは別にこれまでとあまり変わりありません。残しすぎて混乱するケースも多いんですよ。
河北	残していただかないと困る場合もありますけれども。
TUF	大阪の地震を受けまして、県内でも基準を上回るブロック塀があるということで、今後どう対応していくのかお聞かせください。
市長	今回、調査して現段階で分かっているのは、ブロック塀がある学校とか幼稚園は51施設あります。そのうち、高さが2.2メートルを超える塀がある学校は11施設です。それから控え壁が無い塀は37施設でありました。それから、厚さが基準以下の学校、これは高さによって厚さの基準が変わりますが、基準以下の学校は17施設ありました。以上が現状ですが、今後、その危険度を早急にチェックし、緊急に対応が必要なものに関しては、全面的

【福島市】

	<p>に改修というか取り替えをしなければならないと思います。それから、そういった工事がなされるまでの間、やはり子どもたちとか住民の方々の危険が想定されますので、それは学校とか地域と話し合っ、どのような対策が取れるのか、それぞれの実情に応じて対策を取ってまいりたいと考えております。</p>
<p>河北</p>	<p>今の話は、あくまでも施設、学校なり幼稚園なりの、プールや敷地の壁のことだと思いますが、他の自治体ですと、学校から半径500メートルとか範囲を絞って、通学路の周辺なども調査をしているところがありますが、そういった調査をする考えはありますか。</p>
<p>教育委員会</p>	<p>市長、私からよろしいでしょうか。 教育委員会です。 通学路の安全確認ですが、19日に教育委員会は各学校に通知を出しています。学校周辺の通学路の安全点検を、先生方をお願いし、実施してくださいというものです。具体的には、先生が下校時に子どもたちと一緒に途中まで帰る中での、危険箇所、こういったところは危ないかもしれないので皆さんそれぞれ気を付けるように、という現場での指導も実施しております。</p>
<p>K F B</p>	<p>今の質問に関連してですが、他の市町村だと、一級建築士の相談などを受けて、取り壊し、補強、建て替えなどの対策を打っていくということをスタンスとして示しているところもあります。市として、そのあたりのプランを、どれくらいの時期に考えているのでしょうか。</p>
<p>教育委員会</p>	<p>ただいまご質問いただいた、技術職員による点検ですが、19日に、福島市の学校施設のブロック塀の概要について調査しました。翌日20日から、技術職員が現地にて、2メートル以上のブロック塀の施設について調査を行っています。昨日まで、2カ所実施しておりまして、また、今日、明日、来週いっぱいくらいはかかると思っています。</p>
<p>市長</p>	<p>今の件について改めて申し上げますと、通学路に関しては、教育委員会で学校側に連絡をし、そして通学路において倒壊の恐れがあるブロック塀がないかどうかの確認、それから危険な障害物があるかどうかの確認を実施しているところです。その上で、危険を回避するためのどのような工夫があるか、これらを、家庭・地域・警察等関係機関と連携して対策を取っていく取り組みを今進めています。</p>



【福島市】

<p>広報課長</p>	<p><b>記者クラブ加盟社からの事前質問</b> <b>福島県知事選について</b> ご質問の方よろしければ、次の記者クラブ加盟社からの事前質問に移りたいと思います。今回、幹事社より事前質問が1件ございました。朝日新聞社様から質問の主旨等についてご発言をお願いいたします。</p>
<p>朝日</p>	<p>本日県議会の本会議の中で表明という話もある、内堀知事が秋の知事選への態度を示されるかと思われませんが、知事と市長は同じ職というか旧知の間柄だと思いますし、立場が同じく行政の長となつてからの行政手腕であるとか、政治家としての態度であるとか、色々と思うところがあるかと思いますので、そのあたりの所管ですとか、この秋の知事選に向けての市長のスタンスについてお話しいただければと思います。</p>
<p>市長</p>	<p>知事が出馬表明されるかどうかというのも、この後の県の本会議で明確になるんだろうと思いますが、知事が出馬されるのであれば、私は知事を支持したいと考えております。知事の仕事ぶりは、前職の復興局長のときに、そしてまた今市長としても、色々な面で県の動きは拝見し、こちらとしてもさまざまなやり取りをしております。そうした中で、堅実であり、それからそれなりにスピード感を持って、復興等、とりわけ風評の払拭などに関しては積極的に県外、国外にまで出て活動されています。さまざまな調整力をもっておられて、私自身は知事として評価しています。その点では、これから知事と共に福島を県都として作り上げていく、それから、福島市は何かと出遅れたものも多いんですが、やはり協力しながら、福島県全体の復興創生を私も一緒になってけん引していけたらと思っています。</p>
<p>広報課長</p>	<p><b>閉会</b> よろしいでしょうか それでは、他にご質問等がないようですので、以上をもちまして、本日の記者会見を終了いたします。 ありがとうございました。</p>